

令和5年度 保健師職能委員の紹介と委員長あいさつ

7月1日より職能委員長に就任しました北部保健所豊後高田保健部の武野です。コロナ禍でいろいろな制限がある中、職能活動に邁進された前職の鈴木委員長からバトンを引継ぎ、新体制で一步を踏み出したところです。

保健師職能は、行政、介護、産業、大学等の各領域での保健師を取り巻く現状や課題を共有し、協会や関係機関との連携を図りながら役割の拡大と充実を目指しています。

今年度は、策定から10年余りが経過する「地域における保健師の保健活動指針」の改正が予定されています。8月には、現行の指針についていただいた意見や課題を整理し、本協会へ提出したところです。今後は、改正指針を基軸として、職能委員が一丸となり、保健師ミーティングや研修会等を企画、運営していきたいと考えています。皆さま、どうぞよろしくお願いします。



令和5年度 保健師職能委員

保健師の専門性発揮のための基盤強化研修が開催されました！

日時：令和5年8月5日(土)
《参加者》14名

テーマ：「アフターコロナの公衆衛生看護～コロナ後も生き生き働くために～」

講師：仙台青葉学院短期大学 看護学科 教授 末永 カツ子氏

講師からのメッセージ

- ◎日本はまだコロナから抜け出せていない状況。まずは保健師のエンパワメントを高め、心理的安全を確保する。
- ◎コロナの記憶もいずれ薄れていくため、今の内にこれまでの取り組みを記録し、継承していくことが大切。

大分県職能別交流集会在開催されました

日時：令和5年9月2日(土)
《保健師参加者》85名 + オンライン 157名

講演 テーマ：「ポストコロナ社会における看護職への期待」

講師：康心会汐見台病院看護部長 湘南医療大学臨床教授 熊谷雅美氏

「コロナ禍では入院調整等で命の選別が起こり、看護職者を悩ませた。しかし、非常事態において普段の倫理観どおりにできないのは当然の事。たとえ平時とは違う倫理観に切り替えたとしても、看護の原則は変わらない！」とご講演いただきました。看護の歴史を知り、これからの社会情勢を予測した看護実践の重要性を実感しました。



実践報告

「看護の原点回帰～コロナ禍を経験して～」

- | | | | |
|-----------|--------------|----------|--------|
| 【 保健師職能 】 | 東部保健所 | 課長補佐（総括） | 野田礼子氏 |
| 【 助産師職能 】 | 大分大学医学部付属病院 | 副看護師長 | 首藤美紀氏 |
| 【 看護師職能Ⅰ】 | 国東市民病院 | 看護師長 | 太田ヒフミ氏 |
| 【 看護師職能Ⅱ】 | けいわ緩和ケアクリニック | 看護師長 | 稻生野麦氏 |



東部保健所の野田総括から、「感染管理認定看護師と連携した施設対応では、日頃からの顔の見える連携がいざという時のスムーズな対応につながり、看護職のスキルアップにもつながった！」と報告がありました。日頃からの関係づくりが非常時にも生きることを実感しました。

分科会では「保健師活動指針」改定に向けて8月に取りまとめた意見について委員長説明後、年代別に分かれて、活動指針について意見交換を行いました。「お互いの保健活動について意見交換する時間が大切」など、保健師のあり方を再考する機会になりました。



今後の活動のお知らせ

保健師ミーティングを開催します！

日時：令和5年10月14日（土）13:30～16:30

看護職連携強化交流会を開催します！

日時：令和5年12月2日（土）13:00～16:00

テーマ：（仮）看護職間の連携による
切れ目のない支援の強化



健康寿命延伸月間のチラシを配布
します！ぜひご活用ください！

看護協会への新規入会者を募集しています
(公社)大分県看護協会 ☎097-574-7117